

マリオ イシヤマの世界展



午後の散歩 2001

2008年6月14日 (sat) - 7月13日 (sun)

- 開館時間 10:00~18:00
(最終入館は17:30まで)
- 休館日 月曜日
- 観覧料
一般 300 (250) 円
大学・高校生 200 (150) 円
小・中学生 100 (80) 円
※()内は20名以上の団体割引料金

喜多方市美術館

〒966-0094 喜多方市字押切2-2 tel. 0241-23-0404 fax. 0241-23-0406
<http://www.city.kitakata.fukushima.jp/bijyutsukan/>

マリオ イシヤマの世界展



ハーブ畑をフライング (1998年)



ひまわり (1994年)



春は目の前 (1994年)



チューリップガーデン (1998年)

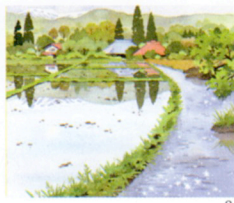


〔作家プロフィール〕

- 1944年 喜多方市に生まれる。
- 1963年 東映動画株式会社に入社し、数多くの長編アニメーションやTVアニメーション製作に参加。
- 1992年 東映動画株式会社を退社。
- 1993年から画業に専念。全国百貨店などで個展多数。
- 2005年から喜多方市ふるさと大使。



1



2



3



4



5

喜多方市小学校農業科副読本より

- 1 P134 子供のいる風景
- 2 P110 田・春
- 3 P112 田・秋
- 4 P 27 とうもろこし
- 5 P 56 水調整

石山穂緒は1944年喜多方市に生まれ、高校時代までを過ごしました。小学校の時にアニメを見て興味を持ったのがきっかけで、1963年に東映動画株式会社に入社、数多くの長編アニメーション映画やテレビアニメーションの制作に関わります。自然が好き、子どもの頃の喜多方の四季が忘れられないというマリオ イシヤマの世界は、花にあふれ、鳥がさえずり、動物が戯れる、そんな夢あふれる情景をとおして、どんなものも自然と共生しているということを感じさせてくれます。

喜多方市小学校農業教育特区として、市内の小学校に農業科が設立され、その教材として副読本が出版されましたが、自然と共生する農業の教科書にマリオ イシヤマのイラストが使われたというのは、ごく自然な成り行きであったと考えられます。また喜多方市の広告塔として「喜多方市ふるさと大使」としても活躍されています。この展覧会では、アクリル画・水彩画あわせて56点の画とともに、農業科副読本イラストの原画も紹介いたします。



◇ 交通のご案内

- ・JR喜多方駅から 約1.5km 徒歩20分
タクシーで5分
- ・磐越自動車道会津若松ICから 約19km 車で30分
- ・磐越自動車道会津坂下ICから 約20km 車で30分

◇ 駐車場

喜多方プラザ文化センターの駐車場をご利用ください。